

**三重県保育士・保育の魅力発信事業  
学生向けアンケート  
調査報告書**

令和5年3月

一般財団法人 保健福祉振興財団

(三重県委託事業)



## 目次

1	調査概要	1
2	調査結果	5
	(1) 集計結果	7
	(2) 結果から見えてきた課題等	29
	(3) まとめ	33
	(参考資料)	
	「令和4年度三重県保育士・保育の魅力発信事業 調査票」	37



# 1 調査概要



## 1 調査概要

### (1) 調査目的

保育士や保育の現場の魅力を発信し、保育士確保や就業継続を図るため、指定保育士養成施設の学生及び保育士を対象に行った調査をもとに、課題を整理し、保育の職場環境のための研修や魅力を伝える情報発信を行うことを目的とする。

※なお、保育士を対象としたアンケートは別途報告書にまとめる。

### (2) 実施主体

三重県

### (3) 調査実施機関

一般財団法人 保健福祉振興財団（以下「本財団」とする。）

### (4) 調査対象

三重県内すべての指定保育士養成施設の学生

### (5) 調査期間

令和4年12月19日から令和5年2月28日まで

### (6) 調査基準日

令和4年12月1日

### (7) 調査方法

三重県・本財団が作成した調査票（37頁参照）及び回答入力フォームを、三重県より県内の指定保育士養成施設へ送付し、対象者へ周知を依頼。調査対象者は、調査票を本財団にFAXするか回答入力フォームに直接入力を行う。

### (8) 回答状況

調査対象者数： 1,007 件

回答数： 383 件

回答率： 38.0%

有効回答数： 383 件

有効回答率： 38.0%





## 2 調査結果



## **(1) 集計結果**



## 2 調査結果

### (1) 集計結果

回答者分布

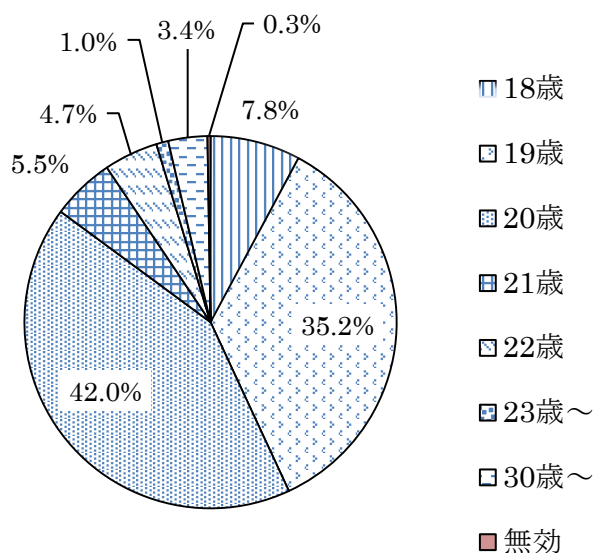
問1 所属する指定保育士養成施設（大学）と学科を教えてください。

問3 あなたの学年を教えてください。（令和4年12月1日現在）

	1年生	2年生	3年生	4年生	無回答	合計
高田短期大学	90	152	-	-	1	243
皇學館大学	0	16	9	18	0	43
鈴鹿大学	0	0	0	0	0	0
鈴鹿大学短期大学部	13	14	-	-	0	27
三重大学	7	4	7	4	0	22
ユマニテク短期大学	0	48	-	-	0	48
					合計	383

問2 あなたの年齢を教えてください。（令和4年12月1日現在）

回答	人数	割合
18歳	30	7.8%
19歳	135	35.2%
20歳	161	42.0%
21歳	21	5.5%
22歳	18	4.7%
23歳～	4	1.0%
30歳～	13	3.4%
無効	1	0.3%
合計	383	100.0%



※割合について、小数点第2位を四

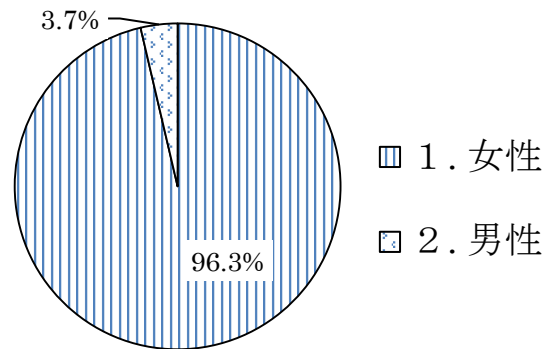
捨五入しているため、各回答の割

合を合計しても 100.0% になっていません。

以降の間についても、同様の場合があります。

問4 あなたの性別を教えてください。

回答	人数	割合
1. 女性	369	96.3%
2. 男性	14	3.7%
合計	383	100.0%



問5 指定保育士養成施設入学前の住所を教えてください。

回答	人数	割合	回答	人数	割合
1. 津市	83	21.7%	17. 菰野町	6	1.6%
2. 四日市市	60	15.7%	18. 朝日町	1	0.3%
3. 伊勢市	22	5.7%	19. 川越町	2	0.5%
4. 松阪市	61	15.9%	20. 多気町	3	0.8%
5. 桑名市	7	1.8%	21. 明和町	7	1.8%
6. 鈴鹿市	56	14.6%	22. 大台町	2	0.5%
7. 名張市	5	1.3%	23. 玉城町	5	1.3%
8. 尾鷲市	1	0.3%	24. 度会町	3	0.8%
9. 亀山市	11	2.9%	25. 大紀町	3	0.8%
10. 鳥羽市	4	1.0%	26. 南伊勢町	1	0.3%
11. 熊野市	2	0.5%	27. 紀北町	2	0.5%
12. いなべ市	2	0.5%	28. 御浜町	1	0.3%
13. 志摩市	6	1.6%	29. 紀宝町	3	0.8%
14. 伊賀市	7	1.8%	30. 三重県外	16	4.2%
15. 木曾岬町	1	0.3%	合計	383	100.0%
16. 東員町	0	0.0%			

○「30. 三重県外」回答

愛知県、岐阜県、奈良県、福井県など

問6 勤務希望地を教えてください。(複数回答可)

※「割合」は有効回答数(383件)に対する割合

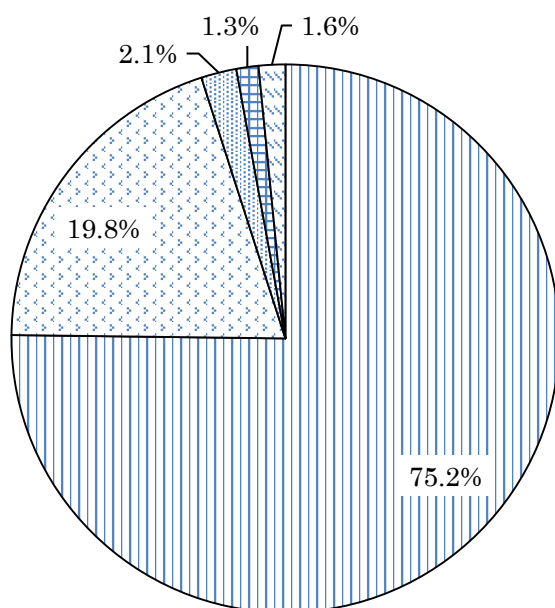
回答	人数	割合	回答	人数	割合
1. 津市	113	29.5%	17. 菰野町	4	1.0%
2. 四日市市	85	22.2%	18. 朝日町	3	0.8%
3. 伊勢市	31	8.1%	19. 川越町	9	2.3%
4. 松阪市	69	18.0%	20. 多気町	6	1.6%
5. 桑名市	16	4.2%	21. 明和町	18	4.7%
6. 鈴鹿市	80	20.9%	22. 大台町	1	0.3%
7. 名張市	6	1.6%	23. 玉城町	4	1.0%
8. 尾鷲市	1	0.3%	24. 度会町	4	1.0%
9. 亀山市	20	5.2%	25. 大紀町	3	0.8%
10. 鳥羽市	3	0.8%	26. 南伊勢町	0	0.0%
11. 熊野市	3	0.8%	27. 紀北町	1	0.3%
12. いなべ市	3	0.8%	28. 御浜町	3	0.8%
13. 志摩市	6	1.6%	29. 紀宝町	3	0.8%
14. 伊賀市	7	1.8%	30. 未定	20	5.2%
15. 木曾岬町	0	0.0%	31. 三重県外	32	8.4%
16. 東員町	2	0.5%			

○「30. 三重県外」回答

東京都、神奈川県、愛知県、岐阜県、大阪府、アメリカ など

問7 指定保育士養成施設に入学した理由は何ですか。

回答	人数	割合
1. 保育所や幼稚園等の先生になりたいから	288	75.2%
2. 保育士や幼稚園教諭・保育教諭の資格を取るため	76	19.8%
3. 親や家族に勧められたから	8	2.1%
4. 学校の先生に勧められたから	5	1.3%
5. その他	6	1.6%
合計	383	100.0%



- 1. 保育所や幼稚園等の先生になりたいから
- 2. 保育士や幼稚園教諭・保育教諭の資格を取るため
- 3. 親や家族に勧められたから
- 4. 学校の先生に勧められたから
- 5. その他

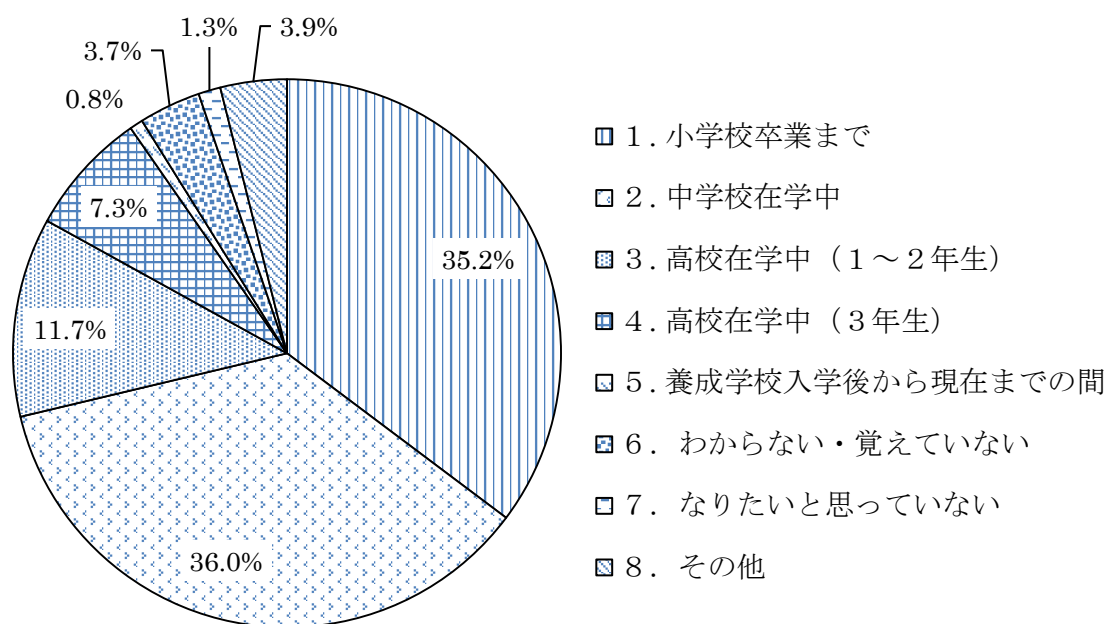
○その他の回答（抜粋）

- ・就職率が高いこと。
- ・児童福祉に関心があるから。
- ・環境保育に興味があったから。



問8 保育士になりたいと思った時期はいつですか。

回答	人数	割合
1. 小学校卒業まで	135	35.2%
2. 中学校在学中	138	36.0%
3. 高校在学中(1～2年生)	45	11.7%
4. 高校在学中(3年生)	28	7.3%
5. 養成学校入学後から現在までの間	3	0.8%
6. わからない・覚えていない	14	3.7%
7. なりたいと思っていない	5	1.3%
8. その他	15	3.9%
合計	383	100.0%



○その他の回答（抜粋）

- ・保育園児、幼稚園児のとき。
- ・子育て中
- ・学童保育で働いてから。
- ・大卒後、進学塾に勤め、小中学生より幼児と関わりたいという思いが生まれたときから。

問9 保育士等になりたいと思った主な動機は何ですか。(複数回答可)

※「割合」は有効回答数(383件)に対する割合

回答	人数	割合
1. 子どもが好きだから	334	87.2%
2. 保育士等に興味があるから	139	36.3%
3. 得意なことを活かせると思ったから	102	26.6%
4. 憧れの職業だから	108	28.2%
5. 自分の性格に合っているから	102	26.6%
6. 子育てに役立つと思ったから	39	10.2%
7. 人のため、社会貢献できる職業だから	80	20.9%
8. 身近に保育士等がいるから	59	15.4%
9. 親や家族に勧められたから	32	8.4%
10. 就職に困らないと思ったから	11	2.9%
11. 中学・高校で勧められたから	8	2.1%
12. 身近な資格だから	5	1.3%
13. 保育士等になるつもりはない	5	1.3%
14. その他	12	3.1%

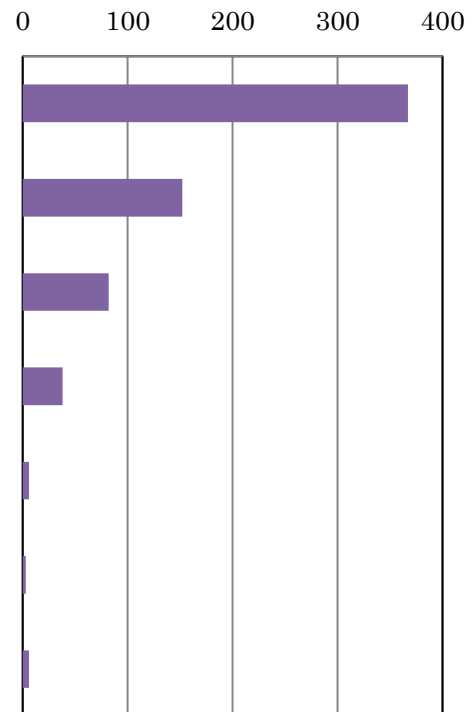
○その他の回答(抜粋)

- ・人と関わる仕事をしたかったから。
- ・中学の職場体験(職業体験)で楽しさを感じたから。
- ・里親制度に興味があったから。
- ・国家資格になったから子育てに活かせるから。
- ・自分の担任の先生にあこがれた。
- ・自分がこれまで経験してきた(良かった、悪かった)ことから得た気づきを子ども達に少しでも伝えながら様子を見守り、自信につなげることが出来ればよいと考えた。
- ・オープンキャンパスが楽しかったから。
- ・祖母の保育士姿に憧れたから。
- ・近くで人と関わりながら、色々なことを話したり、成長を感じたりするのが好きだから。

問10 保育士等について、どのようなことに魅力を感じますか。(複数回答可)

※「割合」は有効回答数(383件)に対する割合

回答	人数	割合
1. 子どもの成長を実感できそう	367	95.8%
2. 自分の成長を実感できそう	152	39.7%
3. 地域社会への貢献を実感できそう	82	21.4%
4. 働き続けることができそう	38	9.9%
5. 労働条件(手当、有給、育休制度等)がよさそう	6	1.6%
6. 給与、賞与がよさそう	3	0.8%
7. その他	6	1.6%



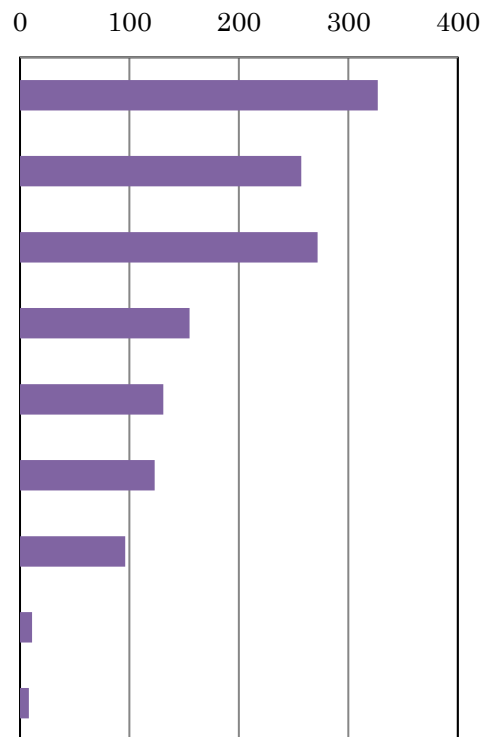
○その他の回答(抜粋)

- ・国家資格がとれる。
- ・子どもの虐待の発見や予防等ができそう。
- ・大人と関わることよりも子どもと関わる仕事の方が楽しめそう。

問 11 将来どのような保育士等になりたいですか。(複数回答可)

※「割合」は有効回答数（383 件）に対する割合

回答	人数	割合
1. 子どもや保護者との信頼関係を築ける	327	85.4%
2. 子どもに好かれる	257	67.1%
3. 子どもの成長を援助できる	272	71.0%
4. 責任感がある	155	40.5%
5. 知識や経験が豊富である	131	34.2%
6. 尊敬される	123	32.1%
7. 指導力がある	96	25.1%
8. わからない	11	2.9%
9. その他	8	2.1%



○その他の回答（抜粋）

- ・思いやりの持てる子どもの成長に携わりたい。
- ・子どもの笑顔を守る。
- ・子どもを個人として尊重できる。
- ・子どもの気持ちを受け止められる。
- ・職場の人ともしっかりと信頼関係を築ける保育士

問 12 保育士等として働くことに不安に感じることはありますか。(複数回答可)

※「割合」は有効回答数(383件)に対する割合

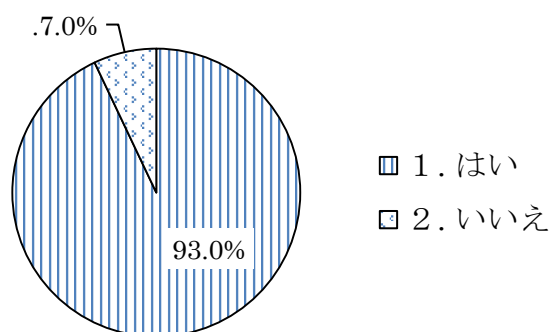
回答	人数	割合
1. 保護者対応	338	88.3%
2. 配慮が必要な子どもへの対応	212	55.4%
3. 命を預かること	268	70.0%
4. 子どもとの関わり	102	26.6%
5. 職場の人間関係	280	73.1%
6. 音楽や造形に関する技術	111	29.0%
7. 保育実践	112	29.2%
8. 保育の知識・技術	135	35.2%
9. クラス運営	145	37.9%
10. 給与や労働条件等、待遇面	206	53.8%
11. 時間外勤務	157	41.0%
12. プライベートとの両立	162	42.3%
13. 自分の体力・意欲	126	32.9%
14. 教育・研修が受けられるか	44	11.5%
15. 特にない	3	0.8%
16. その他	7	1.8%

○その他の回答(抜粋)

- ・ 給料が仕事内容に見合っていない。
- ・ 基本的に全面的に不安。
- ・ 産休制度がきちんと取れるか。
- ・ 保育士の配置基準
- ・ 給料が少ない。

問13 あなたは、保育所等へ教育実習・保育実習に行ったことはありますか。

回答	人数	割合
1. はい	356	93.0%
2. いいえ	27	7.0%
合計	383	100.0%



※「1. はい」(→問14へ)、「2. いいえ」(→問15へ)回答が分岐します。

**【対象者:問13で「1. はい」に回答した方のみ】**

問14 問13で「1. はい」と答えた方にお聞きします。保育実習に行った前後で変化したことはありますか。(複数回答可)

※「割合」は、問13で「1. はい」と回答した件数(356件)に対する割合

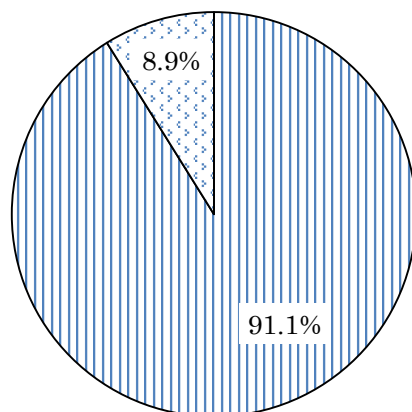
回答	人数	割合
1. 子どもを好きな気持ちが強くなった	261	73.3%
2. 子どもを好きな気持ちが弱くなった	17	4.8%
3. 保育士等になりたい気持ちが高まった	176	49.4%
4. 保育士等になりたい気持ちが低くなった	53	14.9%
5. 保育士等の仕事のイメージが良くなった	96	27.0%
6. 保育士等の仕事へのイメージが悪くなった	33	9.3%
7. 自分に向いている仕事だと思った	70	19.7%
8. 自分に向いていない仕事だと思った	50	14.0%
9. 仕事を続けていけそうだと思った	48	13.5%
10. 仕事を続けていけないと思った	56	15.7%
11. 学習する意欲が高まった	133	37.4%
12. 学習する意欲が低くなった	14	3.9%
13. 特にない	13	3.7%
14. その他	3	0.8%

○その他の回答(抜粋)

- ・仕事には就くが、不安しかない。
- ・本当に続けて行けるか不安になった。

問 15 保育士等として就職を希望しますか。

回答	人数	割合
1. はい(保育士等として内定が決まった場合も含む)	349	91.1%
2. いいえ	34	8.9%
合計	383	100.0%



- 1. はい (保育士等として内定が決まった場合も含む)
- 2. いいえ

※ 「1. はい」 (→問 16 へ)、「2. いいえ」 (→問 17 へ)回答が分岐します。

【対象者：問15で「1. はい」に回答した方のみ】

問16 問15で「1. はい」と答えた方にお聞きします。就職先を決める際に重視することについて、以下の選択肢の中から優先順位が高いものを3つ選んでください。（3個選択必須）

※「割合」は、問15で「1. はい(保育士等として内定が決まった場合も含む)」と回答した件数（349件）に対する割合

回答	人数	割合
1. 賃金	246	70.5%
2. 勤務地、通勤時間	243	69.6%
3. 労働時間	172	49.3%
4. 雇用形態	105	30.1%
5. 保育方針	158	45.3%
6. 休暇の取りやすさ	123	35.2%



問 17 問 15 で「2. いいえ」と答えた方にお聞きします。希望しない理由は何ですか。  
(複数回答可)

※「割合」は、問 15 で「2. いいえ」と回答した件数 (34 件) に対する割合

回答	人数	割合
1. (保育士等以外の)他の職種への興味・関心	18	52.9%
2. 希望の給料に合う施設がない(給料が生活維持に足りない)	7	20.6%
3. 自分の適性・能力への不安(保育士に向かないと感じるため)	13	38.2%
4. 休暇が取れない・取りづらい	8	23.5%
5. 職場の人間関係に不安がある	11	32.4%
6. 責任の重さ・命を預かることへの不安がある	13	38.2%
7. 仕事が多く、身体的な負担が大きい	8	23.5%
8. 資格取得が目的で、はじめから保育士等として働く意思はない	1	2.9%
9. 保育士等に抱いていた理想と現実が違った	8	23.5%
10. 時間外勤務が多い	5	14.7%
11. 保護者との関係構築に不安がある	6	17.6%
12. 健康面や体力面に不安がある	4	11.8%
13. 出産・子育て・家事・介護など家庭との両立が困難(将来も含む)	4	11.8%
14. 急いで仕事に就く必要がない	2	5.9%
15. 進学のため	2	5.9%
16. 家族の健康問題や介護のため	0	0.0%
17. 近い将来結婚、出産を控えている	1	2.9%
18. 保育所等の求人情報が得にくい	0	0.0%
19. 家族の理解が得られない	0	0.0%
20. 希望の雇用形態の施設がない	1	2.9%
21. 子どもを預けることができない	0	0.0%
22. その他	0	0.0%

問 18 問 17 の理由が解消された場合には、保育士等としての就職を希望しますか。

回答	人数
1. 希望する	9
2. 希望してもいい	17
3. 希望する気はまったくない	8
合計	34

問 18 の区分別にて、問 17 の理由をクロス集計

回答	1. 希望する	2. 希望してもいい	3. 希望する気はまったくない
1. (保育士等以外の)他の職種への興味・関心	7	8	3
2. 希望の給料に合う施設がない(給料が生活維持に足りない)	4	3	0
3. 自分の適性・能力への不安(保育士に向かないと感じるため)	1	8	4
4. 休暇が取れない・取りづらい	4	2	2
5. 職場の人間関係に不安がある	3	4	4
6. 責任の重さ・命を預かることへの不安がある	4	5	4
7. 仕事量が多く、身体的な負担が大きい	2	4	2
8. 資格取得が目的で、はじめから保育士等として働く意思はない	0	0	1
9. 保育士等に抱いていた理想と現実が違った	1	3	4
10. 時間外勤務が多い	2	2	1
11. 保護者との関係構築に不安がある	2	3	1
12. 健康面や体力面に不安がある	1	1	2
13. 出産・子育て・家事・介護など家庭との両立が困難(将来も含む)	2	1	1
14. 急いで仕事に就く必要がない	0	2	0
15. 進学のため	2	0	0
16. 家族の健康問題や介護のため	0	0	0
17. 近い将来結婚、出産を控えている	0	1	0
18. 保育所等の求人情報が得にくい	0	0	0
19. 家族の理解が得られない	0	0	0
20. 希望の雇用形態の施設がない	0	0	1
21. 子どもを預けることができない	0	0	0
22. その他	0	0	0
合計	35	47	30

問 19 どのような支援や制度があれば、保育士等を目指す学生が増えると思いますか。

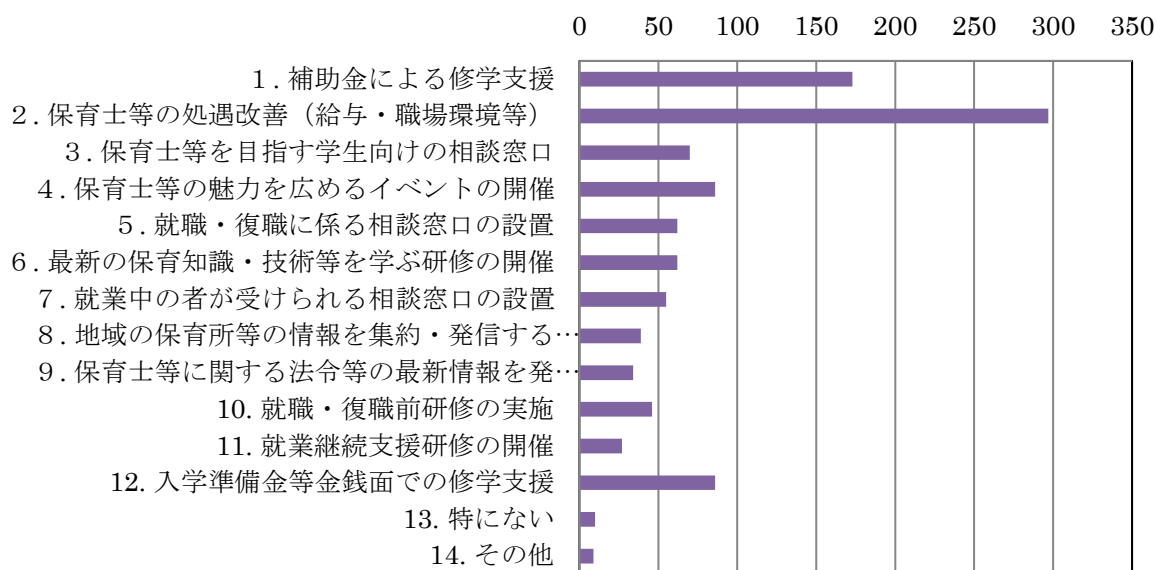
(複数回答可)

※「割合」は有効回答数(383件)に対する割合

回答	人数	割合
1. 補助金による修学支援	173	45.2%
2. 保育士等の処遇改善(給与・職場環境等)	297	77.5%
3. 保育士等を目指す学生向けの相談窓口	70	18.3%
4. 保育士等の魅力を広めるイベントの開催	86	22.5%
5. 就職・復職に係る相談窓口の設置	62	16.2%
6. 最新の保育知識・技術等を学ぶ研修の開催	62	16.2%
7. 就業中の者が受けられる相談窓口の設置	55	14.4%
8. 地域の保育所等の情報を集約・発信する窓口の設置	39	10.2%
9. 保育士等に関する法令等の最新情報を発信する窓口の設置	34	8.9%
10. 就職・復職前研修の実施	46	12.0%
11. 就業継続支援研修の開催	27	7.0%
12. 入学準備金等金銭面での修学支援	86	22.5%
13. 特にない	10	2.6%
14. その他	9	2.3%

○その他の回答(抜粋)

- ・地域の子供と触れ合える機会を進路選択前までに設ける。
- ・保育士を目指す保育士は多いがそこから続けようと思う人、続けられる人が少ないため保育士の支援を強化すべきである。



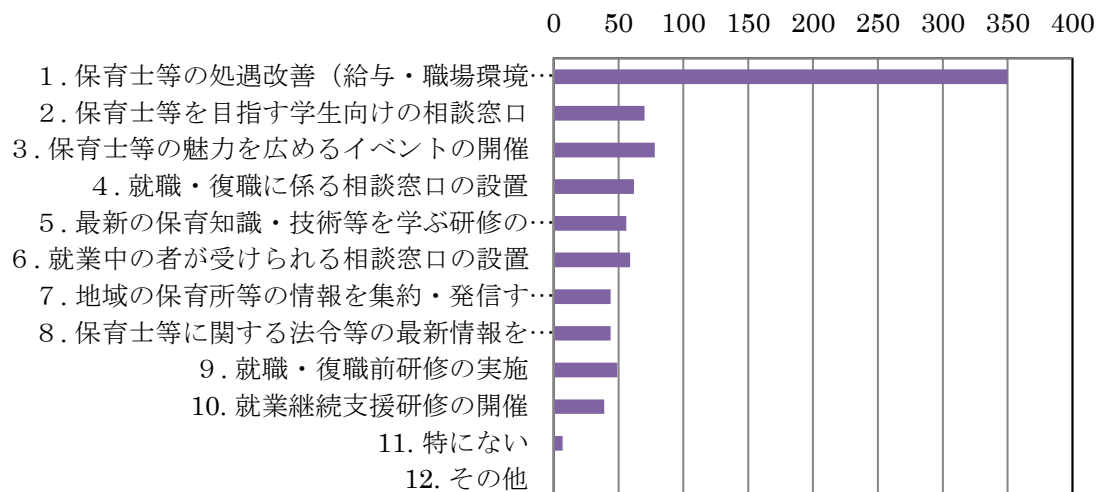
問 20 社会全体で保育士が安定的に確保されるためには、どのような支援や制度があればよいと思いますか。(複数回答可)

※「割合」は有効回答数(383件)に対する割合

回答	人数	割合
1. 保育士等の処遇改善(給与・職場環境等)	350	91.4%
2. 保育士等を指す学生向けの相談窓口	70	18.3%
3. 保育士等の魅力を広めるイベントの開催	78	20.4%
4. 就職・復職に係る相談窓口の設置	62	16.2%
5. 最新の保育知識・技術等を学ぶ研修の開催	56	14.6%
6. 就業中の者が受けられる相談窓口の設置	59	15.4%
7. 地域の保育所等の情報を集約・発信する窓口の設置	44	11.5%
8. 保育士等に関する法令等の最新情報を発信する窓口の設置	44	11.5%
9. 就職・復職前研修の実施	49	12.8%
10. 就業継続支援研修の開催	39	10.2%
11. 特にない	7	1.8%
12. その他	1	0.3%

○その他の回答

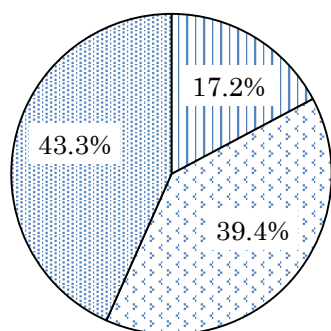
- ・男性保育士の受け入れの向上



問 21 保育士修学資金貸付制度について、あなたの状況を教えてください。

※保育士修学資金貸付制度とは、指定保育士養成施設に在学し、保育士資格の取得を目指し、将来、三重県内の保育所等において、保育士として働こうとしている者で、経済的理由により修学が困難な者に対して必要な資金を貸し付け、修学を支援する三重県社会福祉協議会が実施主体の制度です。

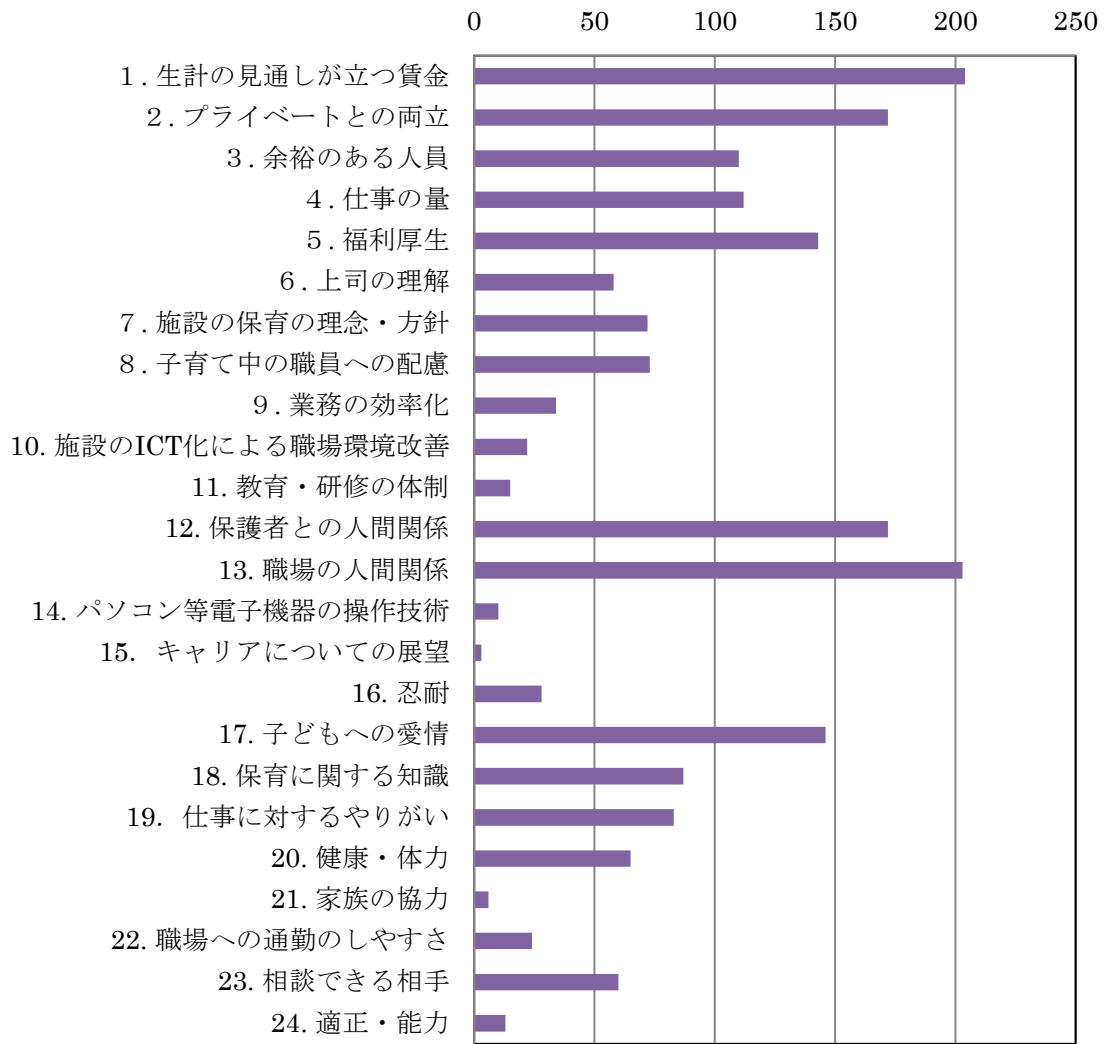
回答	人数	割合
1. 利用している	66	17.2%
2. 制度について知っているが、利用していない	151	39.4%
3. 制度について知らない	166	43.3%
合計	383	100.0%



- 1. 利用している
- 2. 制度について知っているが、利用していない
- 3. 制度について知らない

問 22 保育士等として働くためには、何が重要だと思いますか。(5個選択必須)

回答	人数	割合
1. 生計の見通しが立つ賃金	204	53.3%
2. プライベートとの両立	172	44.9%
3. 余裕のある人員	110	28.7%
4. 仕事の量	112	29.2%
5. 福利厚生	143	37.3%
6. 上司の理解	58	15.1%
7. 施設の保育の理念・方針	72	18.8%
8. 子育て中の職員への配慮	73	19.1%
9. 業務の効率化	34	8.9%
10. 施設の ICT 化による職場環境改善	22	5.7%
11. 教育・研修の体制	15	3.9%
12. 保護者との人間関係	172	44.9%
13. 職場の人間関係	203	53.0%
14. パソコン等電子機器の操作技術	10	2.6%
15. キャリアについての展望	3	0.8%
16. 忍耐	28	7.3%
17. 子どもへの愛情	146	38.1%
18. 保育に関する知識	87	22.7%
19. 仕事に対するやりがい	83	21.7%
20. 健康・体力	65	17.0%
21. 家族の協力	6	1.6%
22. 職場への通勤のしやすさ	24	6.3%
23. 相談できる相手	60	15.7%
24. 適正・能力	13	3.4%







## **(2) 結果から見えてきた課題等**



## (2) 結果から見えてきた課題等

保育士になりたいと思った時期については、36.0%が「中学校在学中」、35.2%が「小学校卒業まで」と回答している。小・中学生に対して、保育体験などの取組を行っていくことが保育士確保に有効と考えられる。

保育士を目指す学生を増やすための支援や制度については、77.5%が「保育士等の処遇改善（給与・職場環境等）」、45.2%が「補助金による修学支援」と回答している。指定保育士養成施設の学生の確保のためには、保育士等の処遇改善が必要である。

「保育士修学資金貸付制度」の状況については、43.3%が「制度について知らない」と回答しており、指定保育士養成施設の学生を増やすために、「保育士修学資金貸付制度」の周知を強化し、認知度を高める必要がある。



## (3) まとめ



### (3) まとめ

今回のアンケート結果から、指定保育士養成施設に在籍する多くの学生が、保育士になりたいと思った時期については、小・中学生などの早い時期と回答している。このことから、小・中学校でキャリア教育の一環として行われている職場体験活動等において、保育所等で幼児や保育士等と交流するという経験が保育現場の魅力発信に有効であると考えられる。この結果は、同時に行っている現役保育士に対するアンケートでの同様の質問への回答（小学生の時：18.2%、中学生の時：16.4%、高校生の時：28.0%）とは大きく異なる結果となっている。

一方で、保育士を目指す学生を確保するためには、「保育士等の処遇改善（給与・職場環境等）」、「補助金による修学支援」が必要であることも明らかになった。「保育士等の処遇改善（給与・職場環境等）」を求める結果は、現役保育士等へのアンケート結果ともほぼ同様であり、県としても引き続き、改善に向けて国や市町とともに対策を検討していくことに加え、処遇改善の一環として、保育の現場で取組を進めている ICT 化による業務軽減等の取組等についての情報発信も検討していく必要がある。

また、県は一定の条件を満たせば返還が免除される「保育士修学資金貸付制度」を補助しているが、43.3%の学生が「制度を知らない」と回答しており、この制度の周知を強化して保育士を目指す学生を確保し、保育士確保につなげていく必要がある。





## (参考資料)



## 令和4年度三重県保育士・保育の魅力発信事業

この調査は、三重県内の指定保育士養成施設（大学）の学生を対象として、幼児教育・保育の仕事の魅力を発信し、保育士等の人材を確保するため学生について調査するものです。県の幼児教育・保育事業を推進するための資料に活用しますので、調査に御協力をお願いします。

なお、本事業は三重県より委託を受けた、一般財団法人保健福祉振興財団（以下「財団」）が実施しています。

### 【御記入にあたってのお願い】

- ①令和4年12月1日現在の状況を記入してください。
  - ②任意項目以外は回答必須項目です。
  - ③保健福祉振興財団ホームページにて、本アンケート内容を入力できるフォームをご用意しております。パソコン・スマートフォンよりアクセスすることが可能です。
  - ④この調査に記載された事項については、三重県の保育士の確保・支援を推進する目的以外に使用することはありません。また、調査内容については、令和4年度三重県保育士・保育の魅力発信事業で使用されるものであり、統計的に処理され、個人が特定されることはありません。
  - ⑤本アンケートの記載項目について、個人が特定できる内容もしくは他人を誹謗中傷するような内容の記載はお控えください。
  - ⑥この調査についてご不明な点がありましたら、下記へお問い合わせください。
- 《一般財団法人保健福祉振興財団》 電話：06-6940-6117 F A X：06-6940-6119



本調査では、保育所・幼稚園・認定こども園などで従事する職員を「保育士等」とまとめて表記いたします。

### 問1 所属する指定保育士養成施設（大学）と学科を教えてください。

1. 指定保育士養成施設（ ）
  1. 高田短期大学
  2. 皇學館大学
  3. 鈴鹿大学
  4. 鈴鹿大学短期大学部
  5. 三重大学
  6. ユマニテク短期大学
2. 学科（ ）

問2 あなたの年齢を教えてください。(令和4年12月1日現在) ( ) 歳

問3 あなたの学年を教えてください。(令和4年12月1日現在) ( ) 年生

問4 あなたの性別を教えてください。

1. 女性                      2. 男性

問5 指定保育士養成施設入学前の住所を教えてください。

1. 津市      2. 四日市市      3. 伊勢市      4. 松阪市      5. 桑名市  
6. 鈴鹿市      7. 名張市      8. 尾鷲市      9. 亀山市      10. 鳥羽市  
11. 熊野市      12. いなべ市      13. 志摩市      14. 伊賀市      15. 木曽岬町  
16. 東員町      17. 菰野町      18. 朝日町      19. 川越町      20. 多気町  
21. 明和町      22. 大台町      23. 玉城町      24. 度会町      25. 大紀町  
26. 南伊勢町      27. 紀北町      28. 御浜町      29. 紀宝町  
30. 三重県外 ( )

問6 勤務希望地を教えてください。(複数回答可)

1. 津市      2. 四日市市      3. 伊勢市      4. 松阪市      5. 桑名市  
6. 鈴鹿市      7. 名張市      8. 尾鷲市      9. 亀山市      10. 鳥羽市  
11. 熊野市      12. いなべ市      13. 志摩市      14. 伊賀市      15. 木曽岬町  
16. 東員町      17. 菰野町      18. 朝日町      19. 川越町      20. 多気町  
21. 明和町      22. 大台町      23. 玉城町      24. 度会町      25. 大紀町  
26. 南伊勢町      27. 紀北町      28. 御浜町      29. 紀宝町  
30. 未定      31. 三重県外 ( )

問7 指定保育士養成施設に入学した理由は何ですか。

1. 保育所や幼稚園等の先生になりたいから  
2. 保育士や幼稚園教諭・保育教諭の資格を取るため  
3. 親や家族に勧められたから  
4. 学校の先生に勧められたから  
5. その他 ( )

問8 保育士になりたいと思った時期はいつですか。

1. 小学校卒業まで
2. 中学校在学中
3. 高校在学中（1～2年生）
4. 高校在学中（3年生）
5. 養成学校入学後から現在までの間
6. わからない・覚えていない
7. なりたいと思っていない
8. その他（ ）

問9 保育士等になりたいと思った主な動機は何ですか。（複数回答可）

1. 子どもが好きだから
2. 保育士等に興味があるから
3. 得意なことを活かせると思ったから
4. 憧れの職業だから
5. 自分の性格に合っているから
6. 子育てに役立つと思ったから
7. 人のため、社会貢献できる職業だから
8. 身近に保育士等がいるから
9. 親や家族に勧められたから
10. 就職に困らないと思ったから
11. 中学・高校で勧められたから
12. 身近な資格だから
13. 保育士等になるつもりはない
14. その他（ ）

問10 保育士等について、どのようなことに魅力を感じますか。（複数回答可）

1. 子どもの成長を実感できそう
2. 自分の成長を実感できそう
3. 地域社会への貢献を実感できそう
4. 働き続けることができそう
5. 労働条件（手当、有給、育休制度等）がよさそう
6. 給与、賞与がよさそう
7. その他（ ）

問 11 将来どのような保育士等になりたいですか。(複数回答可)

1. 子どもや保護者との信頼関係を築ける
2. 子どもに好かれる
3. 子どもの成長を援助できる
4. 責任感がある
5. 知識や経験が抱負である
6. 尊敬される
7. 指導力がある
8. わからない
9. その他 ( )

問 12 保育士等として働くことに不安に感じることはありますか。(複数回答可)

1. 保護者対応
2. 配慮が必要な子どもへの対応
3. 命を預かること
4. 子どもとの関わり
5. 職場の人間関係
6. 音楽や造形に関する技術
7. 保育実践
8. 保育の知識・技術
9. クラス運営
10. 給与や労働条件等、待遇面
11. 時間外勤務
12. プライベートとの両立
13. 自分の体力・意欲
14. 教育・研修が受けられるか
15. 特にない
16. その他 ( )

問 13 あなたは、保育所等へ教育実習・保育実習に行ったことはありますか。

1. はい (→問 14 へ)
2. いいえ (→問 15 へ)

問 14 問 13 で「1. はい」と答えた方にお聞きします。保育実習に行った前後で変化したことはありますか。 (複数回答可)

1. 子どもを好きな気持ちが強くなった
2. 子どもを好きな気持ちが弱くなった
3. 保育士等になりたい気持ちが高まった
4. 保育士等になりたい気持ちが低くなった
5. 保育士等の仕事のイメージが良くなった
6. 保育士等の仕事へのイメージが悪くなった
7. 自分に向いている仕事だと思った
8. 自分に向いていない仕事だと思った
9. 仕事を続けていけそうだったと思った
10. 仕事を続けていけないと思った
11. 学習する意欲が高まった
12. 学習する意欲が低くなった
13. 特にない
14. その他 ( )

問 15 保育士等として就職を希望しますか。

1. はい (保育士等として内定が決まった場合も含む) (→問 16 へ)
2. いいえ (→問 17 へ)

問 16 問 15 で「1. はい」と答えた方にお聞きします。就職先を決める際に重視することについて、以下の選択肢の中から優先順位が高いものを3つ選んでください。(3個選択必須)

1. 賃金
2. 勤務地、通勤時間
3. 労働時間
4. 雇用形態
5. 保育方針
6. 休暇の取りやすさ

問 17 問 15 で「2. いいえ」と答えた方にお聞きします。希望しない理由は何ですか。

(複数回答可)

1. (保育士等以外の) 他の職種への興味・関心
2. 希望の給料に合う施設がない (給料が生活維持に足りない)
3. 自分の適性・能力への不安 (保育士に向かないと感じるため)
4. 休暇が取れない・取りづらい
5. 職場の人間関係に不安がある
6. 責任の重さ・命を預かることへの不安がある
7. 仕事量が多く、身体的な負担が大きい
8. 資格取得が目的で、はじめから保育士等として働く意思はない
9. 保育士等に抱いていた理想と現実が違った
10. 時間外勤務が多い
11. 保護者との関係構築に不安がある
12. 健康面や体力面に不安がある
13. 出産・子育て・家事・介護など家庭との両立が困難 (将来も含む)
14. 急いで仕事に就く必要がない
15. 進学のため
16. 家族の健康問題や介護のため
17. 近い将来結婚、出産を控えている
18. 保育所等の求人情報が得にくい
19. 家族の理解が得られない
20. 希望の雇用形態の施設がない
21. 子どもを預けることができない
22. その他 ( )

問 18 問 17 の理由が解消された場合には、保育士等としての就職を希望しますか。

1. 希望する
2. 希望してもいい
3. 希望する気はまったくない



問 19 どのような支援や制度があれば、保育士等を目指す学生が増えると思いますか。

(複数回答可)

1. 補助金による修学支援
2. 保育士等の処遇改善 (給与・職場環境等)
3. 保育士等を目指す学生向けの相談窓口
4. 保育士等の魅力を広めるイベントの開催
5. 就職・復職に係る相談窓口の設置
6. 最新の保育知識・技術等を学ぶ研修の開催
7. 就業中の者が受けられる相談窓口の設置
8. 地域の保育所等の情報を集約・発信する窓口の設置
9. 保育士等に関する法令等の最新情報を発信する窓口の設置
10. 就職・復職前研修の実施
11. 就業継続支援研修の開催
12. 入学準備金等金銭面での修学支援
13. 特にない
14. その他 ( )

問 20 社会全体で保育士が安定的に確保されるためには、どのような支援や制度があればよいと思いますか。(複数回答可)

1. 保育士等の処遇改善 (給与・職場環境等)
2. 保育士等を目指す学生向けの相談窓口
3. 保育士等の魅力を広めるイベントの開催
4. 就職・復職に係る相談窓口の設置
5. 最新の保育知識・技術等を学ぶ研修の開催
6. 就業中の者が受けられる相談窓口の設置
7. 地域の保育所等の情報を集約・発信する窓口の設置
8. 保育士等に関する法令等の最新情報を発信する窓口の設置
9. 就職・復職前研修の実施
10. 就業継続支援研修の開催
11. 特にない
12. その他 ( )

問 21 保育士修学資金貸付制度について、あなたの状況を教えてください。

※保育士修学資金貸付制度とは、指定保育士養成施設に在学し、保育士資格の取得を目指し、将来、三重県内の保育所等において、保育士として働こうとしている者で、経済的理由により修学が困難な者に対して必要な資金を貸し付け、修学を支援する三重県社会福祉協議会が実施主体の制度です。

1. 利用している
2. 制度について知っているが、利用していない
3. 制度について知らない

問 22 保育士等として働くためには、何が重要だと思いますか。(5個選択必須)

1. 生計の見通しが立つ賃金
2. プライベートとの両立
3. 余裕のある人員
4. 仕事の量
5. 福利厚生
6. 上司の理解
7. 施設の保育の理念・方針
8. 子育て中の職員への配慮
9. 業務の効率化
10. 施設の ICT 化による職場環境改善
11. 教育・研修の体制
12. 保護者との人間関係
13. 職場の人間関係
14. パソコン等電子機器の操作技術
15. キャリアについての展望
16. 忍耐
17. 子どもへの愛情
18. 保育に関する知識
19. 仕事に対するやりがい
20. 健康・体力
21. 家族の協力
22. 職場への通勤のしやすさ
23. 相談できる相手
24. 適正・能力

設問は以上となります。ありがとうございました。

## 三重県保育士・保育の魅力発信事業

発行日 令和5年3月

発行 一般財団法人保健福祉振興財団（三重県委託事業）

〒550-0003 大阪府大阪市西区京町堀 1-6-2  
肥後橋ルーセントビル 5階

TEL : 06-6940-6117 FAX : 06-6940-6119